

## 令和元年度 第2回 公共調達監視委員会議事録

日 時 令和元年12月25日(水) 14:00～16:00  
会 場 鹿児島労働局山下庁舎第2会議室

### 出席委員

采女 博文 (鹿児島大学名誉教授)  
大脇 通孝 (弁護士)  
森 征一郎 (税理士)

### 1 開会

### 2 委員長選出

采女委員を委員長に選出

### 3 審査等

事務局から、今回の審査案件は平成31年4月から令和元年6月までに契約が締結された「物品・役務等の競争入札によるもの」が16件、「物品・役務等の随意契約によるもの」が18件で、「公共工事の競争入札・随意契約によるもの」の対象案件はないことを説明し、11月15日に開催した公共調達審査会における審議において、全ての案件について承認されたことが報告された。

審査案件について、事務局の会計第一係長及び会計第二係長が、公共調達監視委員会審査調書等により説明を行った。説明終了後に委員からなされた質問、意見及びそれらに対する事務局の回答は以下のとおりであった。

以下、質疑応答

#### 物品・役務等の競争入札

※会計第一係長より資料説明

#### 【整理番号2】平成31年度 ゼロック製電子複写機・複合機の保守点検業務

#### 【整理番号3】平成31年度 リコー製電子複写機・複合機の保守点検業務

委員) 予定価格は単純に前年度の応札額を7掛けするなどし、決定しているのか。

回答) 単純に7掛けとかではないが、前年度や前々年度の複数の応札額をもとに決めている。

委員) 標準額とか決まりがあるか。

回答) 機種が古くなり、修理のコストがどうしてもかかってしまうため、それらも考慮して予定価格を決定している。

委員) コピー機はそんなに修理があるのか。5年位でリースして、毎年毎年修理代が上がるというの合理性がどの程度あるのか。

回答) コピー機はリースでなく、すべて購入している。10年近く使う場合もあり、修理もある程度ある。

**【整理番号7】平成31年度 訓練受講希望者に対するジョブ・カード作成支援推進事業**

委員) 金額は低いのに無効となった業者があるがなぜか。

回答) 技術審査委員会で不合格となった。技術審査委員会の評価の中に最低1点以上なければいけない必須項目があるが、0点の項目があったため、金額は低かったが無効となった。

委員) 応札者に評価項目を伝えているのか。

回答) 伝えている。

委員) 技術審査委員会に諮る基準があるのか。

回答) これは本省からの指示によるものだが、事業内容で履行能力等の総合的な評価が必要な事業であれば技術審査を行う。

**【整理番号6】平成31年度 高齢者スキルアップ・就職促進事業**

**【整理番号8】介護分野における人材確保のための雇用管理改善推進事業**

委員) いずれの契約も東京の業者が受託しているが、前年度も同じか。

回答) 6番については前年度も同じである。ただし、法人本社が東京になっているが、鹿児島に支店がある業者である。8番についても契約の相手方は東京の本部の法人名となっているが、実質は鹿児島支部が業務を行っている。

委員) なぜいずれの入札も1者応札なのか。

回答) 6番に関しては複数応札があると見込んでいたが、結果1者であった。ちなみに、平成29年度は複数応札があり別な業者が落札した。

委員) 入札は業者が入札額を決めるのでどうしようもないが、落札率が高止まりになっているのは問題ではないか。

委員) 兵庫労働局で委託業務契約を解除したという記事がホームページに載っていた。入札手続きについて問題はないと思うが、継続して落札されている場合は実際にちゃんと仕事をされたのかどうか気になる。大きなお金が出ている。入口は全然問題はないが出口のところでちゃんとチェックできるような体制が整っているのか。委託後にチェックする組織はどこか。

回答) 委託事業は当局において実施報告書などをもとに、帳簿類を確認して監査している。

委員) 近年、働き方改革もあり非常に大きな金額が流れており、それに便乗して不当な利益を得ようとする業者が参入してくると考える。兵庫のケースはレアケースか氷山の一角なのかよく分からないが、学校のいじめ問題と同じで「うちは大丈夫です」と言われたとしても少々疑問が残る。兵庫のケースは業者側は会議を開催していると報告しながら、実際にたまたま行ってみると開かれてないというので発覚しているみたいだが。

委員) 随意契約でないのに1者応札となっていることについてどのように考えるか。

回答) 当然複数の業者に入っていただきたいが、中身が専門的で、ある資格を持った人がいなければならないなど条件が厳しい部分もある。鹿児島にはそういう業者が少ないというのも要因と考える。

委員) 契約件名を見ると、複数応札があってもいいのではないかとと思われるが、特殊な技能や資

格が要する事業なのか。

回答) やはり一定のノウハウが必要な事業であり、有資格者の配置が必要な事業である。

委員) 8番は毎年1者入札なのか。

回答) そうである。

委員) 6番の前年度の落札者はA社か。

回答) 前年度は今年度と同じ業者で、その前の年がA社である。

委員) 8番について、消費税の表記が2つあるということは8、9月ぐらいに実施しているものもあれば10月以降もあるのか。8%と実際に役務の提供をしたときに10月以降であれば10%になっているのか。

回答) 最終的に年度末で精算した場合、その時点では4月から遡って10%で計算するものもある。

委員) 8番は毎年同じ業者が落札しており、新しい業者が参入するのが難しいのではないかと。新しい業者が参加できない内容だったり、入りにくいイメージがあるのではないかと。

回答) 当局としても一般的には契約額が低くなるので、複数の業者に入っていただきたい。一定のノウハウや専門性が必要な事業であるが、引き続き、複数応札になるよう努めたい。

#### 【整理番号9】平成31年度 地域若者サポートステーション事業

委員) 1者応札の要因は何か？

回答) 引きこもり対策やニート支援を重点的にしており、事業内容がかなり特殊であり、鹿児島は広域で離島も掌握する必要がある。他の業者からの問い合わせはあるが、広域で事業を行う関係で断念する業者が結構あり、入札まで参加する業者が結果として一者しかいないという状況である。

また、この業務の支援ができる方々、精神保健福祉士、キャリアコンサルタントなどの有資格者を雇用しているところが鹿児島では少ないため、結果的に1者応札となった。

委員) 厚生労働省から、この業者を使いなさいと指示があるのか？

回答) それはない。

委員) 4,000万円ほどの金額で、落札率が99.8%と100%に近い数値である。予定価格を教えているとは言わないが、その計算の仕方が分かっているのではないかと。

回答) 当然ながら、こちらから予定価格や積算方法を伝えていることはない。落札業者は数年前から受託しており、また、全国で16か所受託していることもあり、積算の仕方のノウハウを持っていると考えられるが、受託者に応札額の積算の仕方を確認するなど検討したい。

委員) 落札業者が他に受託している事業はないのか。

回答) 鹿児島局では他にはない。

委員) 契約金額は毎年同じような金額になるのか。

回答) 同じような金額である。

委員) 我々がここで審査する上では、こういう落札率100%に近いものについては、それだけの落札率が不合理ではないという何らかの合理的な説明がほしい。1者応札で落札率が90%以上のような案件については、説明を工夫してもらいたい。

回答) 了解した。

**【整理番号 13】平成 31 年度 鹿児島労働局 主要消耗品（文具類）単価契約**

委員) 入札を辞退した業者もあるようだがペナルティなどはあるのか。

回答) 落札後の辞退ではないため、特にペナルティはない。

**【整理番号 16】令和元年度 一般定期健康診断及び VDT 作業従事職員特殊健康診断業務委託**

※大脇委員は利害関係者のため審査から除外。

以上の意見を経て、物品・役務等の競争入札案件のNo.1～16 は適正と判断された。

**物品・役務等の随意契約**

※会計第一係長より資料説明

**【整理番号 2～8】平成 31 年度 障害者就業・生活支援センター事業委託**

委員) 知事の推薦とはどういう仕組みになっているのか。

回答) 推薦は 1 か所しかなく、こちらに来る段階では決まっている。

委員) 各事業に知事は一法人しか推薦できないのか。

回答) そういうことはないが、正直なところあまり引き受けてくれるところがなく、逆にお願  
いしているような状況と聞いている。

委員) 随意契約については監査があるのか。

回答) 監査を実施している。委託費の場合はすべて精算報告書で細かい明細が出てくる。例え  
ば出張旅費なども監査の時には領収書やチケットの半券までチェックしている。

委員) 出張を予定していたが、台風で行けなかった場合などは返金するのか。

回答) 出張に行けなかった場合は、そもそも精算報告に上がってこないなので、返金は発生しな  
い。

委員) そのときは予算が余るのか。

回答) そうである。

委員) 余るほうが多いのか。

回答) そうである。ただし、契約額を超えても、契約額が上限でそれ以上は払えない。

**【整理番号 18】平成 31 年度 高齢者活躍人材育成事業委託**

委員) 再委託があるが何を再委託しているのか。受託者自身で対応できないのか。

回答) 様々な講習をしており、受託者自身では難しい、子育て支援や販売などの講習をスーパ  
ーや専門業者などに再委託している。

※会計第二係長より資料説明

**【整理番号 14】霧島わかものハローワーク貸室料及び共益費**

**【整理番号 15】ワークサポートみなみ貸室料及び共益費**

**【整理番号 16】 西千石庁舎増床相部分賃室料及び共益費**

**【整理番号 17】 鹿児島労働局東千石庁舎労災補償課 8 階賃室料及び共益費**

委員) 賃下げ交渉は難しいか。

回答) 毎年 11 月頃文書で賃下げをお願いしているが、もともと相場より割安で貸してもらっているものもあり、なかなか難しい。

以上の意見を経て、物品・役務等の随意契約案件のNo.1～18 は適正と判断された。

4 案件の承認

全案件について、委員からの異議はなく、すべて承認された。

なお、次回の公共調達監視委員会については、2月頃開催する予定であることを委員へ伝達した。

5 閉会